

# 獨協医科大学埼玉医療センター 病院だより

2018.12  
33号



## ● 主な内容 ●

医療用ロボットスーツHAL®を埼玉県内で初めて当院導入	2
ふれあい看護体験	2
獨協埼玉中学高等学校AED講習会	3
感染制御部からのお知らせ	4
エコキャップ回収活動報告書	5
キャップ実績レポート	6
病院への手紙	7



## 医療用ロボットスーツ HAL<sup>®</sup> を 埼玉県内で初めて当院導入

サイバダイン社（株）により開発された下肢装着型補助ロボット HAL<sup>®</sup> (Hybrid Assistive Limb) を装着した歩行訓練は、有効性・安全性が確認された神経・筋難病 8 疾患への保険診療が適用されました。この医療用 HAL<sup>®</sup> が当院に埼玉県下で初めて導入され、平成 30 年 7 月より運用開始されました。

脳から「歩行」に必要な信号が歩行に関連する筋肉へ伝えられる時、その信号は微弱な“生体電位信号”として（乾電池が生み出す電圧の約 1/100,000 程度）皮膚表面から漏出します。HAL<sup>®</sup> の高感度皮膚センサーがその“信号”を読み取り、同時に内蔵の各センサー（角度、足底荷重、体幹絶対角度）から得られた情報を組み合わせ、装着者がどのような動作をしたいのか推定します。その動作に合わせて各関節に配置されたパワーユニットを駆動させ、装着者の意思に沿った下肢の動きを実現します。HAL<sup>®</sup> を用いて“歩く”動作を適切にアシストしたとき、「歩く」感覚のフィードバックが脳へ送られ、脳は“歩く”ために必要な信号の出し方を少しずつ学ぶことができます。

医療用 HAL<sup>®</sup> は、歩行機能が低下した以下の神経・筋疾患の方が対象となります：脊髄性筋萎縮症；球脊髄性筋萎縮症；筋萎縮性側索硬化症；シャルコー・マリー・トゥース病；遠位型ミオパチー；封入体筋炎；先天性ミオパチー；筋ジストロフィー。さらに、体重 40～100 kg、身長 150～190 cm 程度（または大腿長、下腿長、腰幅など身体サイズが合い装着可能）なかが対象となります。ご関心がございましたら是非とも医療連携室までお問い合わせください。

現在、脳卒中（脳出血、脳梗塞）に対する医師主導治験が国内で進行中です。サイバダイン社（株）では、HAL<sup>®</sup> を用いて下肢の運動や起立、歩行練習などを行う科学的フィットネストレーニング環境（HAL FIT<sup>®</sup>）を提供開始していますが、当院としても、今後、HAL<sup>®</sup> を用いたトレーニングプログラムだけでなく、有効性の確認できた様々な先進医療機器を用いたりハビリ・パッケージをみなさまにご提案し、地域のみなさまの健康増進と健康寿命延伸に最大限お役に立てるよう、地域に根ざしたりハビリテーション環境を整備する予定であります。



## ふれあい看護体験

獨協医科大学埼玉医療センター 看護部 ふれあい看護体験担当 吉田 晃子

「近代看護の母」と呼ばれるフローレンス・ナイチンゲールの生まれた日である 5 月 12 日を、「看護の日」と定めています。「看護の日」の制定には、21 世紀の高齢社会を支えていくため、すべての人に「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」を育んでほしいという願いが込められています。全国では、“看護の心をみんなの心に”をテーマに様々なイベントが開催されており、当院では、看護師や医療関係の職業に興味のある高校生を対象に「ふれあい看護体験」を実施しています。今年度は、5 月 26 日（土）、8 月 7 日（火）、8 月 21 日（火）の 3 日間開催し、3 日間で 160 名の高校生が、ふれあい看護体験に参加しました。



看護体験では、ナース服に着替え、各病棟の担当看護師と共に患者の手浴や足浴、清拭を行いました。



患者と何を話しているかわからない学生もいましたが、患者と看護師が話をする姿を見て、コミュニケーションの大切さを学べたようでした。また、産科病棟では赤ちゃんの抱っこや赤ちゃんの髪の毛をとかなど、普段ではできない体験ができ、笑顔があふれていました。



看護体験後には、多田看護部長より「看護師資格取得までのプロセス」についての説明があり、看護大学や短大、専門学校などの選択肢があることと、助産師や保健師を目指す学生へのアドバイスがありました。また、「ナースのお仕事」と称して看護師の1日の仕事内容を紹介しました。忙しく大変だけれど、やりがいがありそうという声も多く聞かれ、充実したふれあい看護体験になりました。看護師という将来の夢に向かって頑張りたいと思っています。

これからも、ふれあい看護体験を通して、「看護」の魅力を伝えていきます。

## 獨協埼玉中学高等学校AED講習会

中学や高校の学習指導要領には心肺停止状態におけるAEDの必要性についての記載が盛り込まれており、文部科学省は心肺蘇生等の応急手当に係る実習の実施を推進しています。このことから、数年前より埼玉医療センターが全面協力する体制の下、授業の一環として獨協埼玉中学高等学校でも毎年AED講習会を開催しています。本年度は中学2年生156名が7月に、高校2年生361人は10月に講習会を実施しました。約180体の人形を使用して一斉にトレーニングする姿は圧巻で、体育館のスクリーンに映し出される映像を真似しながら正しい胸骨圧迫とAEDの使い方を習得します。

講習会のインストラクターには救急救命士を含む消防関係者、埼玉医療センターからは看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師、事務、獨協メディカルととても多くの人員がボランティアとして協力してくれました。本院からはSDセンターの方々、基盤教育部門の村山先生、植松先生が毎回協力してくれています。地元越谷市の学校ということで卒業生のインストラクターもあり、久しぶりの母校で昔を懐かしむ様子や知り合いの先生と談笑する姿が印象的でした。獨協学園としての施設間連携という点でも意味のある活動であると考えています。獨協埼玉中学高等学校の生徒たちが、身近な所で起こった急変対応に少しでも貢献できることを期待して、今後も協力体制を継続していきたいと思っています。皆様、これからもご協力よろしくをお願いします。





# ～感染制御部からのお知らせ～ インフルエンザにご注意下さい！

12月に入りインフルエンザが流行し始めています。1シーズンで、何百万もの人を感染させるこの厄介者。ましてや病院という閉鎖された空間で生活されている入院患者様にとっては、持ち込まれたインフルエンザに感染するリスクは高く、感染すれば、時には治療にも大きな影響を及ぼすことがあります。

そこで、当センターでは、感染制御部・ICT（インフェクション・コントロール・チーム）より、ご面会される皆様には、インフルエンザなどを持ち込まないためのご協力を頂いております。体調不良の方のご面会をご遠慮下さい。また、ご面会の際は、マスクの着用、面会受付、及び各フロアー入口に設置しているアルコール消毒剤による手指消毒にご協力下さい。

また、インフルエンザに感染しないための、普段からできる予防策を紹介いたしますので参考にして下さい。

**面会制限のお願い**

院内での感染拡大予防のため、面会の対応を下記の通りとさせていただきます。

**面会をご遠慮していただく方**

発熱、せき、嘔吐下痢、鼻水、咽頭痛等の症状がある方

インフルエンザ、感染性胃腸炎の流行性疾患が発生している職場・学校・幼稚園等の方

※手洗いやマスク着用にご協力お願い致します。  
入院患者様の安全を最優先しました様政となりますので、皆さまのご理解、ご協力をお願い致します。

獨協医科大学埼玉医療センター  
WIC部

## <インフルエンザとは>

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染する事によって起こる感染症です。主な感染経路は咳やくしゃみなどをした際に口からウイルスを含んだ水滴が飛散して周囲の人達が曝露することによる飛沫感染です。

感染すると38℃以上の発熱、頭痛、

関節痛など全身症状が急激に起こり、非常に辛い感染症です。すべての感染者で強い症状が出るわけではなく、通常の風邪とおなじように37℃前半の発熱やのどの痛み、鼻水などインフルエンザとは思わず、周囲の人達に感染させてしまう事により、幼稚園や学校では毎年のように流行が発生しています。特に乳幼児や高齢者では肺炎や急性脳症など重症になる事もあり注意が必要です。



面会受付に設置している  
アルコール消毒剤



フロアー入口の  
アルコール消毒剤

## <インフルエンザの予防>

### ○インフルエンザワクチンの接種

ワクチン接種したから感染しないわけではなく、インフルエンザの感染や重症化をある程度抑える効果があります。

### ○手洗いや手指消毒

手指についたインフルエンザウイルスからも感染しますので、流水と石けんによる適切な手洗いは有効です。市販されているアルコールによる手指消毒剤はいつでもどこでもできるため、外出時などには効率よく消毒ができます。

### ○人混みをさける

インフルエンザ流行時は、高齢者や妊婦、基礎疾患がある方はできるかぎり人混みや繁華街などを控えましょう。

### ○部屋を加湿する

空気が乾燥すると喉の粘膜が弱り、インフルエンザにかかりやすくなることがあります。加湿器などを使用して室内を適切な湿度に保ちましょう。

### ○睡眠と食事

日頃から十分な睡眠、休養とバランスのとれた食事を心がけましょう。

### ＜急な発熱や咳など症状が出た場合＞

- マスクをして早めに医療機関を受診しましょう。
- 学校や職場は医療機関から指示された期間しっかり休みましょう。
- 十分な睡眠と休養をとりましょう。
- 水分をたくさんとりましょう。
- 周囲に人に感染させないように手洗い（手指消毒）を励行し、マスクを着用しましょう。

## エコキャップ回収活動報告書

拝啓 貴院におかれましてはますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。

平素より、格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

ご協力させて頂いておりますエコキャップ回収活動について下記のとおりご報告させていただきます。

今後も本活動に係わらず可能な限りのご協力をさせていただきますので、ご理解、ご支援のほど宜しくお願い致します。

敬具

記

1. 期 間： 平成 29 年 11 月 30 日～平成 30 年 10 月 5 日（309 日）
2. 個 数（重 量）： 20,511 個（47.70kg）  
※約 1,991 個 / 月（30 日換算）
3. ポリオワクチン換算： 23.85 人分  
※約 2.3 人分 / 月（30 日換算）

以上

キャップ実績レポート

獨協医科大学越谷病院 様

このたびは「キャップの貯金箱推進ネットワーク」の活動にご協力頂きましてありがとうございます。皆様の温かいお心に感謝申し上げます。

■今回のご提供キャップ (2018/10/05 分) (回収分)

重量	個数(概算)	預かり寄付金
47.70 Kg	20,511 個	477 円
ワクチン種類	一人分の価格	合計
ポリオ(小児麻痺)	約 20 円	約 23.85 人分

※1kg=約430個=約¥10の計算になります。上記の数値はご提供いただいたキャップを売却した際の数字ですので市場動向により変動することがあります。また、ワクチンはポリオ以外にBCG(約¥7)・はしか(¥95)・MMR(約¥114)・DPT(約¥9)など、あります。寄付金額(重量×10円)は一時お預かりしたあと、後日「世界の子どもにワクチンを日本委員会」様に送金いたします。

CO2換算 150.26 kg の削減に繋がりました。

※CO2の換算方法は、キャップ1kg(約430個)をごみとして焼却するとCO2が3150g発生しますので、重量(kg)×3150gで計算しています。

■これまでの合計

総重量 1326.77 Kg

■障がい者施設からのお礼

皆さんのおかげで楽しくお仕事をしています。ありがとうございます。



柏の葉(立川市)  
天成舎(国立市)  
こだち(狛江市)  
おおやま(板橋区)  
バオバブ(東久留米市)

今後とも「キャップの貯金箱」運動にご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人  
『キャップの貯金箱推進ネットワーク』

※排出権価格・石油量・原油価格の換算について  
価格の変動が多いため、換算値の計算が難しいので、今回からは表示しておりません。  
申し訳ございませんが、ご了承下さい。



## 病院への手紙にお答え致します

～当院の各部署に設置してあります。ご意見箱に寄せられる  
患者さまのご意見・ご要望等「病院への手紙」に対する回答～

### \* 外来の待ち時間について

〈外来患者・女性 / 60 歳〉

2ヶ月に一度ほど受診していますが、毎回必ず4時間以上待たされます。予約時間を実際に呼ばれる時間に合わせていただけないものでしょうか。

#### お答えいたします

診療をスムーズに運ぶべく、日々努力しているつもりではありますが、大学病院の性格上どうしても予約時間どおりに診療が出来ない場合があります。1. 専門的な治療内容の説明、2. 初診患者の対応、3. カルテ記入作業、4. 予定外の診療対応、以上の4つに時間がかかり、予約時間のずれが生じてしまう場合がございます。望ましいことではないので、予約システムの適正使用など対策を検討して参ります。

### \* 食堂の利用について

〈外来患者・女性 / 年齢不明〉

外来受診の後は食堂を利用しているが、一番左奥の席を看護部がいつも使っている。食べている人がいるのに、予め食事を用意して席をキープするように置いていきます。古いしきたりのように感じます。

#### お答えいたします

ご指摘いただきました席は検食専用テーブルになっています。今後も誤解があるといけませんので、栄養課と相談しテーブルに表示するように検討します。

### \* 洗濯について

〈入院患者・女 / 51 歳〉

院内にコインランドリーがなくて困っています。設置してください。

#### お答えいたします

ご不便をおかけしまして申し訳ございません。現状といたしまして、院内にコインランドリーを設置するスペースがなく設けることが出来ません。地下2階にございますリネン室をご利用いただければ幸いです。

## \* 病院前の歩道での喫煙について

〈外来患者・男 / 43 歳〉

病院前の歩道でタバコを吸っている人がいる。ポイ捨ても多く不愉快である。

### お答えいたします

病院前の歩道は市の管轄となっており、市役所と連携を取りながら看板を立てるなどの対策をとっております。病院としては会議の後に吸い殻拾い等を実施しておりますが、更なるマナー向上に努めてまいります。

## 既存病棟のリニューアルに伴う リクエストの募集について

当院では、今後既存病棟リニューアルを計画しております。患者様からのご意見をいただくため、外来棟1階のリハビリテーションセンター横、及び各病棟に「病院への手紙」回収箱を設置しておりますので、ご意見がございましたらご投書をお願いいたします。

## 病院への手紙について

患者様から寄せられる「病院への手紙」につきまして、病院長をはじめとする当院幹部役職者が目を通したうえで、該当部署に回答及び今後の対応などを報告させています。

また、月1回開催している医療サービス委員会において改善案の計画・立案を行っており、その中で改善できるものは早急に改善し、検討を要するものは少しでも患者様のご要望にお応えできるよう日々努力しております。

この「病院への手紙」について、基本的にはお返事をお出ししておりません。ただし各該当部署と協議のうえ、必要であると判断させていただいた場合は返信することもございます。皆さまからのご意見を当院の貴重な財産として真摯に受け止め、より良い病院づくりの一助にしたいと考えております。

なお、皆さまからのご意見、そしてその回答については、この病院便りを通じて一部ご紹介させていただいておりますが、それ以外のものにつきましても、現状において可能な限り然るべき対応を行っていることをご理解賜りたいと思います。